

收受年月日	議長	事務局長	書記
2022.12.07			
第114号			

令和2年12月7日

埴町議会議長 割貝 寿一 様



予算決算常任委員会委員長 吉田 克 則



所管事務調査報告書

本委員会は、所管事務の調査を下記のとおり実施したので、埴町議会会議規則第77条の規定により報告する。

記

- 1 調査事件 埴町振興計画（実施計画）について
- 2 調査の経過

本委員会は、令和3年度から令和5年度を計画期間とする埴町振興計画（実施計画）案について調査した。

調査日 令和2年12月2日（水）

出席委員 予算決算常任委員全員

説明員 町長、教育長及び各機関の説明委任者

職務出席者 議長、議会事務局長、書記

場所 議場

- 3 調査の結果

(1) 結果

計画期間の歳入歳出見込み額は、次の表のとおりである。（単位百万円）  
 なお、令和5年度末財政調整基金の額は、193百万円とのことである。

見込額	3年度	4年度	5年度
歳入	6,744	6,268	6,351
歳出	6,744	6,268	6,351
財政調整基金残高	815	532	193

個別事業計画について、説明員からその概要の説明を受け、委員間討議を経て計画案全般を了承と結論付けたが、有利な財源確保と基金活用のバランスを取り、長期総合計画に沿う町財政規模に見合った事業の実施や予算計上を望むものである。

(2) 主な質疑

質：高齢者外出支援タクシー料金助成事業の財源見通しは。

答：新しい過疎対策が来年度からスタートするため、その計画に載せる予定だが、振興計画上は一般財源として振り分けている。

質：デイサービスセンター整備事業の計画詳細は。

答：場所は移設せず現行のまま。建物は木造二階建てで各種事務所スペースを設ける計画。

質：防災マップ見直し詳細と、防災計画改定との関連性は。

答：防災マップ更新は、令和2年度に県が久慈川周辺の浸水マップを公表するが、川上川が令和3年度となっており、それを受けて4,000冊の防災マップを新規作成する。地域防災計画については、新規防災マップをベースに計画を新たに作り直す。

質：民生委員の報酬増額は検討したのか。

答：今回の計画には増額を見込んでいない。今後さらに検討する。

質：賄い材料購入事業の国県支出金は、どのように算出しているのか。

答：国県支出金は地産地消食材に係る割合で算出されるため、計上された金額が見込まれる。

質：公用車400万円のトラック購入とあるがその詳細は。

答：規格は2トンダンプかダブルキャブのダンプを予定している。

質：教育支援委員が現状7名で足りるのか。

答：支援員の配置状況は、支援すべき子どもの状況により増員も今後検討したい。

質：こども園来客駐車場の詳細は。

答：建物の南側にある製材工場跡地で、約50台分の駐車スペースとなる見込み。町として更地になった状態で購入する予定である。

質：地域公共交通運行再編について、現状福島交通の路線廃止や見直しをするのか。またタクシー利用助成との兼ね合いはどうか。

答：塙町公共交通活性化協議会において、様々な交通体系とスクールバスとの関連性を含めて検討する。またタクシー利用助成も利用者が増加傾向で、町全体の公共交通体系全般を見直すこととなる。

質：役場庁舎新築時に購入計画である国有地の取引手法は。

答：財務省と協議する事となるが、取引手法は不明。